令和3年度 百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会 事業報告

Ⅰ 協議会の開催・運営

- 〇 令和3年5月13日 第8回百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会(書面開催) 【議案】
 - (1) 令和2年度決算について
 - (2) 百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会作業部会設置要綱の改正について
- 〇 令和4年3月28日 第9回百舌鳥·古市古墳群世界遺産協議会(書面開催) 【議案】
 - (1) 2021年(令和3年)モニタリング年次報告について
 - (2) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」遺産影響評価マニュアルについて
 - (3) 令和3年度事業報告について
 - Ⅰ 協議会の開催・運営
 - Ⅱ 学術委員会の開催
 - Ⅲ ユネスコへの報告
 - -保存状況についての報告
 - (4) 令和4年度事業計画・予算について

【報告】

(1) 令和3年度決算見込について

Ⅱ 学術委員会の開催

世界遺産、考古学、都市計画等の専門家からなる委員会を開催し、学術的な見地から資産 及びその周辺環境の保存管理と整備活用に関する助言、報告をいただいた。

【開催日】

第11回 令和3年 6月10日

第12回 同 12月2日

第13回 令和4年 3月8日

【委員】

和田 晴吾 兵庫県立考古博物館 館長 (委員長)

岡田 保良 国士舘大学 名誉教授 (副委員長)

稲葉 信子 筑波大学 名誉教授

田中 哲雄 日本城郭研究センター 名誉館長

西村 幸夫 國學院大学 教授

福永 伸哉 大阪大学大学院 教授

增田 昇 大阪府立大学 特認任教授

宗田 好史 京都府立大学 教授

ウェルナー・シュタインハウス 広島大学 客員准教授

【主な議題】

・モニタリングについて

(構成資産、緩衝地帯、来訪者への対応に関するモニタリング結果をとりまとめた 年次報告案についての検討)

・遺産影響評価について

(遺産影響評価マニュアル案についての検討)

・追加的勧告への対応について

(非破壊による古墳の構造的安定性調査 (弾性波探査等)の実施)

・来訪者受け入れについて

(百舌鳥エリアにおけるガス気球の試行運行事業)

川 ユネスコへの報告(※英文による)

〇 保存状況についての報告

世界遺産一覧表への記載が決定した第43回世界遺産委員会の登録決議文で示された追加的勧告のうち、対応や進展のあった墳丘弾性波探査の実施、百舌鳥古墳群ビジターセンター開設、ガス気球の試行運行、南海高野線連続立体交差事業にかかる遺産影響評価について、保存活用会議からの報告に基づき、文化庁を通じてユネスコへ情報提供。